

JR烏山線を基軸とした地域交流の拡大に向けた取り組み
 ～『烏寶線鉄道唱歌』の解明成果と『地域資源回遊マップ』の製作過程を踏まえて～

フットパスの企画と開催①
フットパスの概念とその目的

JR烏山線を基軸とした地域交流の拡大を目的に、沿線地域の地域資源を市民ワークショップの開催により抽出した。抽出された132件の地域資源は、市民が共有する地域の魅力情報であり、昭和5年と現代という時代を隔てた“地域の魅力”“地域の誇り”である。これらの地域資源を活用した取り組みとして、地域資源を巡るフットパスについて検討した。フットパスとは、イギリスが発祥とされる“地域の散策を目的とした歩く小径”のことである。曰く、“森林や田園・古い町並みなど昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く”ことを指している。そこで、“JR烏山線沿線の地域資源の活用による地域交流”として、市民ワークショップで抽出した132件の地域資源について烏山線を構成する8駅エリアに区分し、その60%強を占める旧烏山町エリアを中心に3つのコースを設定した。そして、フットパスの開催機会を重ねていくことを念頭に、フットパス参加者の情報提供により随時刷新していく『地域資源回遊マップ』の製作を行うこととした。そのため、参加者には、①地域資源までの時間・距離、②訪ねた地域資源の感想&紹介文、③地域資源のイラスト・スケッチの応募をお願いした。また、フットパスに際して、訪ねる地域資源の案内や情報をまとめた資料を配布した。

フットパスってなんだろう？

■「フットパス」とは、■
 イギリス生まれ、『森林や田園地帯・古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径（こみち）【Path】』のことです。

凡例
 第1回フットパス回遊資源 (Blue diamond)
 第2回フットパス回遊資源 (Blue triangle)
 第3回フットパス回遊資源 (Red circle)

| 回遊資源番号 | 地域資源名 |
|--------|-----------------|
| 1 | 木村のきもち烏山店 |
| 2 | 龍門の滝 |
| 3 | 太平寺 |
| 4 | 烏山通運神石廻り音神群 |
| 5 | 山あげ会館 |
| 6 | 八雲神社 |
| 7 | 烏山の空窓夜鳴 |
| 8 | 青龍山神社 |
| 9 | 烏山城跡 |
| 10 | 烏山学館跡（川原記念館） |
| 11 | 泉源寺 |
| 12 | 荒川橋梁 |
| 13 | 巨摩田舎通所 |
| 14 | 烏山和紙会館（旧烏山病院） |
| 15 | 宮坂八幡宮 |
| 16 | 築橋 |
| 17 | 烏山大橋 |
| 18 | 山あげ大橋 |
| 19 | 萬さろん |
| 20 | どろくつ蕎麦 |
| 21 | （東京動力機械製造機工 操機） |
| 22 | 森田トンネル |
| 23 | 江川橋梁 |



■当日、参加者の皆さんに資料を配り、次のようなお願いをしました。

ご協力お願いします①

駅から目的地までの時間・距離を歩いて計測

※時間を計るために・・・
 時計やストップウォッチを使用して下さい
 ※これは個人で用意していただきますようお願いいたします。

※距離についてはあらかじめ一歩の長さを測定します

例 100歩を歩いたとすると
 1歩（50cm）×100=50m になります！

※もし歩いて計測することが難しい人は、大体の距離を考えて頂いても構いません。

配布する資料に書き込んで下さい！

ご協力お願いします②

歩いて巡った地域資源の感想や紹介文の作成

9月12日に巡る地域資源の感想・紹介文記入シート

住所
名前

1. 烏山城跡

感想・コメント

紹介文

配布する資料に書き込んで下さい！

イラストと同じようにコンクールを開催し、優秀賞を決めます！
 ※入賞者には賞品があるので奮ってご参加ください。

こちらもすべて、地図に載せたいと思います！

ご協力お願いします③

当日歩いた地域資源のイラスト（スケッチ）の作成

カメラでたくさん写真を撮りましょう！
 ※カメラは個人で用意していただきますようお願いいたします。

- 撮った写真を見ながら思い出しながら、イラスト（スケッチ）を描いて下さい。
- 後日コンクールを開催し、優秀賞を決定します！
 ※入賞者には賞品があるので奮ってご参加ください。

みなさんが応募したイラスト（スケッチ）はすべて地図に載せたいと思います！

■フットパスでは、烏山の歴史・文化や固有の地域資源に触れ、この地域の豊かさや魅力を体感してもらいました。

烏山大橋

2種類のケーブルの張り方から放射形斜張橋である。

放射形斜張橋

ハープ形斜張橋

（「プロが教える橋の構造と建設がわかる本」から）

ケーブルの張り方

- 斜張橋とは、橋桁を塔から斜めに張られた複数のケーブルで吊り、引張力で支える構造の橋。
- 桁橋、トラス橋、アーチ橋に比べると、斜張橋は長い距離の橋を架けることができるのが特長。
- 吊橋とは、塔の間を渡るメインケーブルから垂らしたハンガーロープで橋桁を吊り、引張力で支える構造の橋。
- 斜張橋と似た構造だが、斜張橋が塔と橋桁とが直接ケーブルで吊っているのに対し、吊橋は、塔の間を渡したメインケーブルがあり、そこから垂らしたハンガーロープで橋桁を吊っている点が異なる。

引張 (物体を引伸ばそうとする力)

圧縮 (物体を押しつぶそうとする力)

斜張橋の力学

境橋【平成19年度土木学会選奨土木遺産】

主要地方道常陸太田那須烏山線的那珂川の渓谷に架けられた橋長112.5mの上落式RCオープンバンドレル（開腹＝間隙のある側壁）アーチ橋。

アーチ橋はシル エットそのものが意匠性に優れているといわれている。

橋脚上には半円バルコニーが左右対称に設けられている。

（「写真で見える烏山町」から）
 初代「舟橋」

（「写真で見える烏山町」から）
 2代目「洋式木橋」

土木学会選奨土木遺産プレート

全国に数例しかないバルコニー付きRC開腹アーチ橋で希少性に富み、景勝地に橋梁が融合し新たな地域の景観美を創出していることから平成19年度土木学会選奨土木遺産に認定された。

